

◆ライフイベント表とは？

ご自身と家族のライフプラン上の目標を時系列で表した一覧表

◆ライフイベント表を作成する意義

- ①漠然と考えていた将来を、具体的に表して確認することが可能
- ②各イベントごとの必要資金や準備期間を把握可能

◆ライフイベント表に盛り込む内容

年次、年齢、イベント、予算(現在価値)などを記入

◆注意点

- ①ライフイベントごとに予算を現在価値で把握
- ②一時的な収入や支出も把握する必要あり
- ③各種の統計データなどから予算を見積もる
ただし、データはあくまでも目安として使用する
- ④資金計画に関係してくる別居の家族がいる場合も記入が必要

DC資料①(ライフイベント表をつくってみよう！)

<ライフイベント表の作成例>

平成22年5月現在におけるA様ご希望のライフイベント表は以下のとおりです。

年次	西暦	平成	A様	将来の奥様	子供	イベント
0	2010	22	28			
1	2011	23	29			
2	2012	24	30			
3	2013	25	31			
4	2014	26	32			
5	2015	27	33	31		ご結婚、新居(賃貸)入居
6	2016	28	34	32		
7	2017	29	35	33	0	お子様誕生
8	2018	30	36	34	1	
9	2019	31	37	35	2	
10	2020	32	38	36	3	車(300万円)の購入
11	2021	33	39	37	4	お子様幼稚園入園
12	2022	34	40	38	5	
13	2023	35	41	39	6	
14	2024	36	42	40	7	お子様小学校入学

DC資料①(ライフイベント表をつくってみよう！)

年次	西暦	平成	A様	将来の奥様	子供	イベント
15	2025	37	43	41	8	独立、新規出店(500万円)
16	2026	38	44	42	9	
17	2027	39	45	43	10	
18	2028	40	46	44	11	
19	2029	41	47	45	12	
20	2030	42	48	46	13	お子様中学校入学
21	2031	43	49	47	14	
22	2032	44	50	48	15	
23	2033	45	51	49	16	お子様高校入学
24	2034	46	52	50	17	
25	2035	47	53	51	18	車(300万円)の購入
26	2036	48	54	52	19	お子様ご就職
27	2037	49	55	53	20	
28	2038	50	56	54	21	
29	2039	51	57	55	22	
30	2040	52	58	56	23	

※ 5年後に結婚。奥様は、2歳年下(現在26歳)の方と仮定しています